

WWW を用いたデザイン支援システムの構築

○福山智子, 北川志保, 古川貴雄, 佐伯貴利, 清水義雄
(信州大学)

目的 現在, マルチメディアの実現により情報の表現方法が多様化し, Internet の普及によって個人による情報発信が一般化している. Internet 上の World Wide Web(WWW) はマルチメディア情報の送受信を行うことのできるシステムである. ここでは, WWW を用いたアパレルデザイン支援システムの構築について述べる.

方法 従来の CAD システムは基本的に形状が変化しない機械部品などを対象にしているため, 衣服のように柔軟な構造物に適用することは困難である. さらに, 衣服では色彩や模様などデザイン要因が多岐に渡っている. そこで, 素材や衣服形状のデータベースや CG などの要素を有機的に結合し, 良好な GUI を供給する WWW ブラウザによる操作が可能なシステムを構築する.

作成したデザイン支援システムでは, (1) デザイン

画による衣服の形状選択 (2) 3D 形状モデラーによる形状の修正 (3) 布地など素材の選択 (4) CG による衣服の表示を行うことができる.

結果 試作したデザイン支援システムの動作例を図に示す. ユーザーの嗜好を反映したアパレルデザインを実現するために, WWW を用いたデザイン支援システムを試作した.

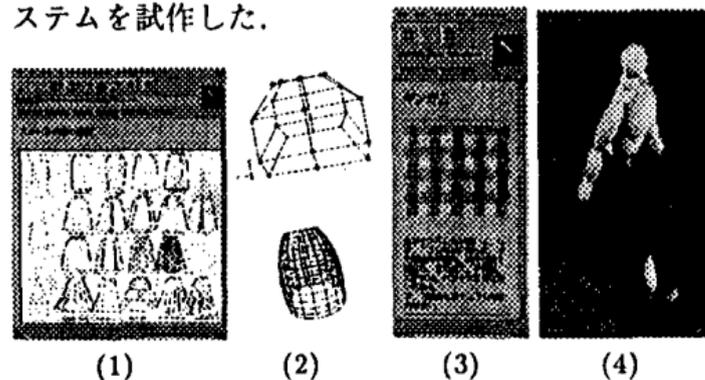


図 WWW によるスカートのデザイン